



この頃は、時間を見つけては小さい庭ですが、家族でガーデニングを楽しんでいます。皆さんも、家族で過ごす時間を大切にしてくださいね。

私はNPO活動をとおして、いろいろな人たちと出会って活動するなかで、皆さんひとりひとりが「地域のために」「吉野のために」何か力になりたいと思っておられることを感じます。これからも皆さんが、無理なく参加できる行事や情報交換会をご案内します。

## シリーズ吉野を考える(第二回) 地域で支える高齢者の笑顔

### 今の吉野は

お年寄りの方とお話をするとき「この先、むしろ仕事もないしどかないなるんやろ」「心配で、夜も眠られへん」などの、将来に対する不安の声をよく聞きます。

吉野町は、いまや三人に一人が高齢者(六五歳以上)という超高齢化社会を迎えています。今後も急激に高齢化が進行していくことが予想されます。二人に一人が高齢者という時代も、そう遠くない現実なのかもしれません。

そんななか、吉野では過疎化や少子化により地域の機能や世帯構造が大きく変化し、高齢者のための福祉のあり方があらためて大きな課題となつていきます。

### 高齢者に必要なものは?

高齢者福祉というとすぐに介護を考へがちですが、お年寄りに居場所や生き甲斐を提供することも高齢者福祉の大きな役割だと思ひます。日本人の平均寿命は二〇〇五年には男性七八・五六歳、女性八五・五二歳となり、今後も伸び続ける予想され、人生八〇年時代が現実のものとなつてくると思ひます。

そこで、今の人口減少の吉野に

必要な労働力を維持確保していくために、意欲と経験のある高齢者を就労可能とするような環境づくりが大切であると思ひます。また社会参加についても、意欲がありながら情報やきつかけがないばかりに実際に活動できないケースも多いようです。

高齢者には時間の余裕のある人が多く、その時間を家族や地域という場で活用するのはもちろんですが、子育て世代や若年世代を支える側に廻ることも可能です。そのため情報提供や交流のシステムをつくることも必要です。

### 生きがいとは

これからますます加速していくであろう少子高齢化社会においては、お年寄りが長年にわたつて積み重ねてきた知識・経験・技能が十分活用され若い世代の方とともに趣味や学習、スポーツ活動やボランティア活動に積極的にいかかわることができる社会にしていかなければなりません。そして、お年寄りが社会に貢献していることを自らが実感することができるとき、本当の生きる意欲や喜びとなつてくるのではないでしょう

区分別人口及び平均年齢

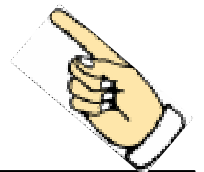
[平成18年10月1日現在]

市町村名	総数	0~14歳		15~64歳		65歳以上		左のうち75歳以上		平均年齢
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	
吉野町	10,270人	859人	8.36%	5,907人	57.52%	3,504人	34.12%	1,908人	18.58%	51.52才
大淀町	20,673人	2,819人	13.64%	13,334人	64.50%	4,520人	21.86%	2,193人	10.61%	44.16才
下市町	7,756人	840人	10.83%	4,384人	56.52%	2,532人	32.65%	1,317人	16.98%	49.79才
黒滝村	1,071人	87人	8.12%	563人	52.57%	421人	39.31%	271人	25.30%	54.18才
天川村	1,969人	167人	8.48%	1,000人	50.79%	802人	40.73%	463人	23.51%	54.11才
野迫川村	612人	47人	7.68%	290人	47.39%	275人	44.93%	141人	23.04%	54.66才
十津川村	4,522人	450人	9.95%	2,300人	50.86%	1,772人	39.19%	940人	20.79%	52.31才
下北山村	1,317人	152人	11.54%	630人	47.84%	535人	40.62%	290人	22.02%	52.44才
上北山村	769人	62人	8.06%	411人	53.45%	296人	38.49%	154人	20.03%	53.08才
川上村	2,187人	140人	6.40%	1,048人	47.92%	999人	45.68%	563人	25.74%	57.11才
東吉野村	2,802人	205人	7.32%	1,396人	49.82%	1,201人	42.86%	673人	24.02%	55.48才
県計	1,440,772人	196,979人	13.67%	949,636人	65.91%	294,157人	20.42%	130,751人	9.08%	43.61才



ちょっと教えて、「うーへいちゃん

お答えします！お調べします！



**問** 平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まりましたが、具体的な内容がよくわからないのですが。(77歳・無職)

**答** 3月まで老人保健制度で医療を受けておられた人が、新しい医療制度で医療を受けることとなります。この医療制度についての主なことについてお答えします。

**対象となる人**

75歳(一定の障害のある人は65歳)以上の人全員。  
社会保険の被扶養者の方も対象となります。



**保険料**

保険料は、被保険者全員が均等に負担する均等割額と被保険者の所得に応じて負担する所得割額の合計額になります。

**保険証**

4月1日までに、対象者全員に役場から1人に1枚送られています。又、4月1日以降に75歳の誕生日を迎える方は、誕生日までに送られてきます。医療機関にかかれるときは、これまでは保険証と医療受給者証を提示していましたが、これからはこの後期高齢

者についての、均等割額が7割、5割、2割軽減されます。これまで社会保険の被扶養者であつた方で保険料負担がなかつた方も保険料をおさめることとなりますが、負担軽減のための特例措置があります。保険料は原則として年金から特別徴収されます。ただし、年額18万円未満の方等については、役場からの納付書や銀行等の口座振替で納めます。

**一部負担金割合**

老人保健制度と同じです。医療機関で受診時の窓口で支払う一部負担金は、1割(現役並の所得のある方は3割)となります。

「意見・質問をお寄せください！」

みなさんからの、ご意見・ご質問をお待ちしています。一緒に吉野の元気について考えていきましょう。お気軽にどんどんお寄せください。お待ちしております。



者医療被保険者証だけを提示してください。

**吉野総研からのお知らせ**

**お悩み事は、まず電話で...**

NPO吉野総合研究所では、お年寄りの方々からの悩みや相談をお受けする窓口をつくりました。どんな事でもお困りでしたらお気軽に声をかけて下さい。

- < 吉野総合研究所の主な活動 >
- (1)社会教育の推進を図る活動
- (2)まちづくりの推進を図る活動
- (3)環境の保全を図る活動
- (4)地域安全活動

**“ボランティア”募集中!!**

ボランティアの登録を募集しています。少しの時間でも地域のためにお手伝いできる方の登録をお願いします。

〒639-3125 吉野郡大淀町北野68番地の46  
奈良県知事認定団体 NPO 吉野総合研究所  
TEL・FAX: 0746-34-5677